- センター研修で得た“学び・気付き”を職場でシェア（情報共有）＆トライ（実践）しましょう。
- 実践後は「振り返り」をすることで、新たな学びや課題が見つかります。
- 新たな学びの機会、新たな課題の解決には、センター研修が役立ちます。

職場（OJT）
学校

学びの往還

研修（Off-JT）
総合教育センター

センターは、

職場で（情報共有）**シェア**したくなる**トライ**（実践）したくなる**研修**を提供しています。

あすなろ

静岡県総合教育センター

静岡県総合教育センター

〒436-0294　掛川市富部456番地
TEL 0537-24-9706
ＨＰ　http://www.center.shizuoka-c.ed.jp

2020 年、小学校外国語教育が変わります！！
～No.27 No.28 小学校教員のための英語指導力向上研修～

・小学校外国語科の授業づくりについて学びませんか？

・午後の演習では、文部科学省視学官の直山木綿子先生から、授業づくりについて直接御指導いただけます。

・午前の聴講は、中学校の先生方にもおすすめです。

申込期間は
① ７／８(月)
② ７／11(木)　まで

27 28	小学校教員のための英語指導力向上研修①　②東部				
開催日	① ８/19（月） ② ８/22（木）	対　象	教員(小・特)	定　員	各 50 人
発揮向上を目指す資質能力	授業力◎	キャリアステージの目安	基礎・向上期 / 充実・発展期 / 深化・熟練期 □ 職務に応じた研修　□ その他		
目　標	・新学習指導要領に対応した小学校外国語科における授業作りの視点を持つことができる。 ・英語でのやり取りを楽しみながら行う Small Talk や絵本の活用など、英語で授業を行う際のポイントを理解する。 ・新学習指導要領対応教材『We Can!１，２』の効果的な活用の仕方を身につける。				
内　容	「小学校外国語科の授業作りについて学びたい」先生方におすすめです。 小学校外国語教育を担当する先生方が、英語に親しみ、外国語教育の充実に向けた授業作りの視点を学ぶための研修です。 ○講演　「新学習指導要領に対応した小学校外国語科における授業作りの視点」 講師：文部科学省国立教育政策研究所教育課程研究センター研究開発部教育課程調査官 初等中等局教育課程課教科調査官　情報教育・外国語教育課視学官 直山　木綿子　氏 ○講義・演習　「新学習指導要領と新教材『We Can!』をつなぐ」　9:50～12:00 〈研修情報〉 「新学習指導要領に対応した英語の授業作りについて学びたい」「子どもと楽しく英語を学びたい」という小学校の先生方のための研修です。				
備　考	・会場：①総合教育センター　②三島市立北小学校 ・６年次研修選択可　・講演のみの聴講も可				

＜申し込み方法＞
「希望研修参加申込書」もしくは「希望研修（一括）申込書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、電子メールで提出してください。

【提出先：静岡県総合教育センター生涯学習企画課　centerkensyu@pref.shizuoka.lg.jp】

子どもの感性に寄り添った表現と鑑賞の授業づくり

～No.32　美術文化研修　−鑑賞−　中部～

・美術館学芸員がサポート！体験的な鑑賞や対話型鑑賞を演習します。
・県立美術館作品のレプリカで授業を構想！明日の授業につながります。
・子どもと美術作品について語り合い、感性を磨く一日にしましょう！

申込期間は７月９日（火）まで

32	美術文化研修−鑑賞−　中部				
開催日	8/20（火）	対　象	教員(小・中・高・特)	定　員	20人
該当する資質能力 キャリアステージ	授業力	基礎・向上期	充実・発展期	深化・熟練期	
		□ 職務に応じた研修	□ その他		
目　標	・作品鑑賞の在り方や表現との関連について理解する。 ・作品鑑賞を通して、作品の持つよさや美しさ、美術特有の表現の素晴らしさを知る。 ・子どもの感性に寄り添った表現と鑑賞のつながりの大切さについて知る。				
内　容	**子どもの感性に寄り添った表現と鑑賞のつながりについて学んでみませんか？** **鑑賞教育の大切さを感じているものの、どのように指導してよいか分からず、「友達の作品を見合う鑑賞」だけを行っていませんか。この研修は、明日からすぐに試してみたい鑑賞の方法、表現と鑑賞を関連させることの効果などについて学ぶことができます。** ○講義・演習　「鑑賞と表現のつながりを意識した授業づくり」 講師：**静岡県立大学短期大学部こども学科　准教授　藤田　雅也　氏** 〈研修情報〉 ・県立美術館の本物の絵画等に触れ、学芸員の説明を聞いたり、演習を行ったりすることで、作品の新しい見方ができるようになります。				
備　考	・図画工作、美術の授業を担当している方を対象とした研修です。 ・６年次研修（小中）選択可　　・会場：静岡県立美術館				

＜申し込み方法＞
「希望研修参加申込書」もしくは「希望研修（一括）申込書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、電子メールで提出してください。
【提出先：静岡県総合教育センター生涯学習企画課　centerkensyu@pref.shizuoka.lg.jp】

資質・能力を育む「情報の技術」
～No.33　技術・家庭科(技術分野)授業づくり研修　中部～

・ブレットボードや電子部品（予定）などの教材も用意します。

・新学習指導要領で技術分野が目指す、資質・能力が分かります。

・ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツの質問もできます。

申込期間は７月８日（月）まで

３３	技術・家庭科（技術分野）授業づくり研修　中部				
開催日	８/７（水）	対　象	教員(中・特)	定　員	１０人
発揮向上を目指す資質能力	授業力◎	キャリアステージの目安	基礎・向上期 / 充実・発展期 / 深化・熟練期 □ 職務に応じた研修　□ その他		
目　標	・新学習指導要領における技術分野の教科の見方・考え方をつかむ。 ・日頃の教育実践を振り返り、授業改善の手掛かりをつかむ。 ・所属校における具体的な指導内容や方法を構想することができる。				
内　容	資質・能力を育む「情報の技術」 Ｄ計測・制御と他内容との統合的な問題の研究を行います。授業実践につながる資料を用意します。また、教科の見方・考え方を働かせ、深い学びにつなげていくための題材構想について考えます。 ○講演「教科の見方・考え方を働かせ、深い学びにつながる題材構想」 講師：静岡大学教育学部　教授　紅林 秀治　氏 ○実習「内容Ｄと他内容との統合的な問題の研究、実習」 〈研修情報〉 ・新学習指導要領のポイントが分かります。免外担当の先生も是非参加してください。				
備　考	・会場：静岡大学教育学部Ｂ棟 ・６年次研（小中）選択可				

＜申し込み方法＞
「希望研修参加申込書」もしくは「希望研修（一括）申込書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、電子メールで提出してください。
【提出先：静岡県総合教育センター生涯学習企画課centerkensyu@pref.shizuoka.lg.jp】

児童生徒が「気付く」「考え続ける」情報モラル教育

～No.51　小中学校における情報モラル教育実践研修～

・３人の講師をお招きして行う研修です。

・情報モラルに関する現状を把握できます。

・ＬＩＮＥと静大で共同開発した教材の体験ができます。

申込期間は６月 24 日（月）まで

５１	小中学校における情報モラル教育実践研修				
開催日	７/30（火）	対　象	教員(小・中・特)	定　員	20 人
発揮向上を目指す資質能力	授業力◎	キャリアステージの目安	基礎・向上期 / 充実・発展期 / 深化・熟練期 □ 職務に応じた研修　□ その他		
目　標	・学校における情報モラル教育の基本的な考え方を理解する。 ・情報モラルに関する現状を把握する。 ・情報モラルに関する指導方法の手がかりを得る。				
内　容	児童生徒が「気付く」「考え続ける」情報モラル教育 使い方の制限や影の面の指導だけではない情報モラル教育の理論と実践を、体験を通して学びます。 ○講演　「科学的理解とモラルの両面から考える情報モラル教育」 講師：静岡大学　准教授　塩田 真吾　氏 ○講演・演習　「情報モラル教育の指導方法について」 ・　講師：ＬＩＮＥ株式会社　政策企画室　高橋 誠　氏 NPO 法人　イーランチ　理事長　松田　直子　氏 〈研修情報〉 教材として使えるものを自分たちで体験することで情報モラル教育の理解を深めることができます。経験の浅い先生にも好評です。				
備　考	・６年次研修（小中）選択可				

＜申し込み方法＞

「希望研修参加申込書」もしくは「希望研修（一括）申込書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、電子メールで提出してください。

【提出先：静岡県総合教育センター生涯学習企画課centerkensyu@pref.shizuoka.lg.jp】

「なぜ、キャリア教育の充実が大切か！！」を学ぶチャンス
～No.59　小・中学校キャリア教育基礎研修～

・学習指導要領改訂により、キャリア教育の位置づけが明確に示されました。
今後の教育課程編成には、キャリア教育の視点が欠かせません！
・キャリア教育を推進している国立教育政策研究所　総括研究官の講演を聴くことができる貴重な機会です！聴講のみの参加も可能です。
・キャリア教育で育つ子どもの姿をたくさん知ることができます！

申込期間は６月 25 日（火）まで

59	小・中学校キャリア教育基礎研修				
開催日	８/６（火）	対　象	教員(小・中・特)	定　員	30 人
該当する資質能力 ｷｬﾘｱｽﾃｰｼﾞ	生徒指導力◎ 組織運営力〇	基礎・向上期	充実・発展期	深化・熟練期	
		□ 職務に応じた研修	□ その他		
目　標	・講義を通してキャリア教育の理念について理解する。 ・キャリア教育を実践するための手立てについて理解する。 ・演習を通して自校の課題を明確にし、改善の見通しをもつ。				
内　容	**特別活動を要としつつ、各教科等の特質に応じたキャリア教育の充実！** **キャリア教育の理念と「新学習指導要領解説　総則編」にキャリア教育が位置付けられた理由を知ることで、学びの意義が明確になり先生方の意識が大きく変わります。** 〇講　義　　「新学習指導要領におけるキャリア教育の捉え」 講　師：　**国立教育政策研究所　生徒指導・進路指導研究センター** **総括研究官　長田　徹　氏** 〇協議・演習　「自校のキャリア教育をデザインする」 〈研修情報〉 今の学びを将来の社会生活にどうつなげることができるか。その手立ては普段の授業や学校生活での教師の意図的なかかわり方であることを実感できる充実した研修です。				
備　考	・６年次（小中）研修選択可　・講義のみの聴講も可（詳細は P. 63）				

＜申し込み方法＞
「希望研修参加申込書」もしくは「希望研修（一括）申込書」をホームページからダウンロードし、必要事項を記入の上、電子メールで提出してください。

【提出先：静岡県総合教育センター生涯学習企画課centerkensyu@pref.shizuoka.lg.jp】